

輪ちゃん(生活支援コーディネーター)とは
地域主体の助け合い・支え合い活動が出来るような「地域づくり」の輪をつなぐために活動しています。

👉 9月は世界アルツハイマー月間でした。



国際アルツハイマー病協会と世界122の国と地域の加盟団体が認知症への正しい理解が進むことを目的に世界中で啓発活動が行われました。

日本でも2023年6月に成立した「認知症基本法」において、9月を認知症月間、9月21日を認知症の日と定められています。

【大町町では福祉課入口に啓発チラシの設置や貸出図書コーナーを設置しています】



認知症関連の図書コーナーになります。
貸出図書（無料）は3ヵ月毎に入れ替わります。



- ◆ 認知症は誰もがなり得る身近な病気で、80歳の5人に1人、90歳になると5人に3人が何らかの認知症を患っていると言われます。
 - ◆ 私たち一人ひとりが認知症への理解を深めること、認知症の予防（進行を遅らせること）に取り組むことで、認知症になっても安心して暮らせる地域をつくるのが大切です。
- 認知症に関するご相談や講話依頼は地域包括支援センターへお声掛けください。

👉 サロン心老（こころ）利用者募集中です。

JAさが大町出張所の隣にあるAコープ跡地でサロン心老（こころ）が開催されています。助け合い組織すいれんの会が主体となり、いきいき百歳体操、茶話会、レクリエーションなどを行われています。月2回は美味しい食事の提供もありますよ。皆さん参加されませんか。

開催日時：毎週水曜日

第1週・第3週…10時～12時まで

第2週・第4週…10時～14時まで（食事有り）

利用料金：第1週・第3週…300円

第2週・第4週…700円



- 気になる方は地域包括支援センターまでお尋ねください。

👂 介護予防・生活支援サポーター養成講座 住民主体の通いの場運営ボランティア情報交換会 を開催しました。

9月の毎週木曜日に計4回の講座を開催しました。今回は参加者が少なかったですが、その分、講師の先生方との距離感も近く、質疑応答も充実しました。また、研修3日目には「住民主体の通いの場運営ボランティア情報交換会」を同時開催し、日本赤十字社より職員を派遣してもらいました。いざという事態に備え、心肺蘇生とAEDの使い方、応急手当の方法について実技講習を行い、皆さん熱心に取り組みました。

講座を修了された皆さんが4日間の学びを生かして、これまで以上に元気で活躍されることを祈念いたします。ご多忙の中、講座開催にご協力いただきました講師の皆さま、ありがとうございました。



👂 第1回シルバーeスポーツ教室・体験会が終了しました。

令和6年度第1回目のシルバーeスポーツ教室・体験会が終了しました。今回、初めて参加されたのは5名でしたが、初心者の方皆さんも教室を通してメキメキ上達され、経験者との対戦を楽しまれていました。最終日にはこれまでの腕試しということで、トーナメント戦を開催。熱戦が繰り広げられ大いに盛り上がりました。



募集中!

- ◇ 10月4日から第2回教室を開催しています。途中からの参加も大歓迎です。
- ◇ 出張体験会も随時受け付けています。

お申込みは、地域包括支援センターへお声掛けください。

〈編集後記〉

「暑さ寒さも彼岸まで」とは言いますが、今年も酷暑が続き、秋の足音が待ち遠しい日々でした。彼岸の頃、稲穂が黄金色に輝き、畔には彼岸花が咲き乱れます。しかし最近、ほとんどの田畑が害獣除けの柵で囲まれ、美しい景観が損なわれる気がして少し残念な気持ちになります。彼岸花は先人が害獣除けに植えた花で、別名、曼珠沙華（まんじゅしゃげ）と言います。めでたいことが起こる兆しに天から降ってくる花だそうです。美しい彼岸花を眺めると、先人の知恵と子孫を想う愛が伝わってくる気がします。(溝口)



発行/大町町地域包括支援センター（福祉課内） 住所/大町町大字大町5000番地（美郷内）

電話/ (0952) 82-3187 FAX/ (0952) 82-3060

写真…向かって左より

輪ちゃん（生活支援コーディネーター） 桑原・溝口・中島

